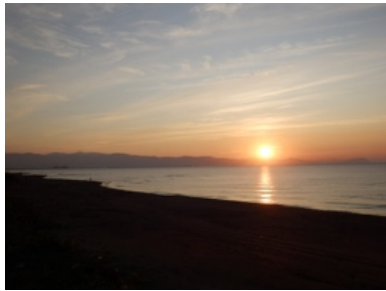


私たちの石狩湾を 巨大洋上風車の海にしないでください!!



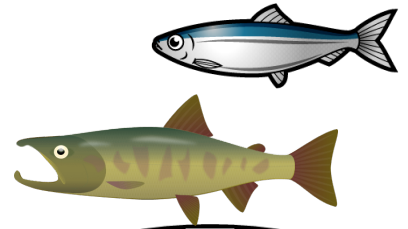
美しい景観が
一変

風車からの
騒音、低周波・
超低周波音による
健康被害



睡眠障害

めまい・頭痛等



ニシンや鮭は
大丈夫?

巨大洋上風車はいらない！ 私たちは石狩湾新港と石狩湾一般海域での洋上風力発電事業に反対します。北海道知事、札幌市長、石狩市長、小樽市長宛の署名にぜひご協力ください。

＜署名用紙に記載した要望事項の抜粋＞

●私たちは、石狩湾新港と石狩湾一般海域での洋上風力発電事業の中止を求めます。

合同会社グリーンパワー石狩は、2020 年着工を目指し石狩湾新港洋上風力発電事業〔石狩湾新港管理組合が公募 8,000kW・14 基（出力 10 万 kW に調整）〕を、コスモエコパワー株式会社は、石狩湾一般海域（道の推薦後、国の促進区域に認定が条件）に、8,000～12,000kW・最大 125 基（出力 100 万 kW）の巨大事業を進めています。また、北海道電力株式会社も 30～50 万 kW の洋上風力発電事業推進を表明しています。

理由1 健康影響が大いに懸念されます。私たちはモルモットではありません！

石狩湾周辺の人口密集地（石狩市、小樽市、札幌市手稲区・北区 人口 40 万人超）は、洋上風車の大型化で低周波音等が遠くへ及ぶため、広範囲で影響を受けます。

理由2 景観が台無し！ 失われる海辺の自然の風景、日本海に沈む夕陽の光景

札幌テレビ塔 1.5 倍高の超巨大風車が林立。海水浴場から海辺の自然景観や夕陽が楽しめなくなります。

理由3 天然記念物オジロワシのバードストライクはあってはならない！

自然豊かな湾岸部と海域は多種多様な鳥が生息。既設大型風車と相まって野鳥・海鳥への影響は必至。

理由4 海の自然への影響が心配！

石狩湾は生物多様性の高い重要な場所。海流や漂砂への影響が海岸の形状、海の生態系へ及ぶ懸念あり。

理由5 漁業への影響はもっと心配！ サケ、ニシン、シャコ、カレイ、ホッキは大丈夫？

工事中に発生する汚泥やブレードの回転等に伴う振動が水産資源に与える影響が懸念されます。

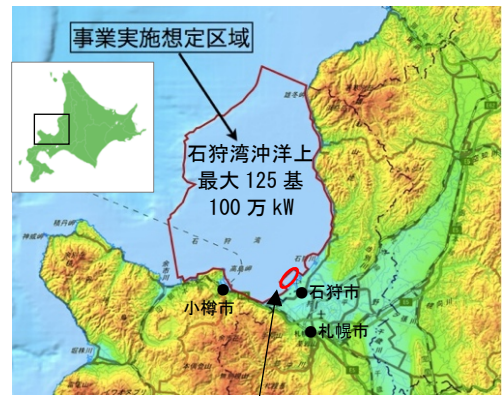
＜署名取りまとめ団体（石狩湾洋上風車建設反対道民連絡会）＞

- ・構成団体：石狩湾岸の風力発電を考える石狩市民の会 銭函海岸の自然を守る会 北海道自然保護協会 日本野鳥の会札幌支部 what's 風力発電の真実を知る会 札幌大気汚染測定連絡会 あすらん
- ・事務局：石狩湾岸の風力発電を考える石狩市民の会 代表 安田秀子

〒061-3211 石狩市花川北 1 条 5 丁目 307 電話：090-6211-1602 E-mail: h.yasuda1007@icloud.com

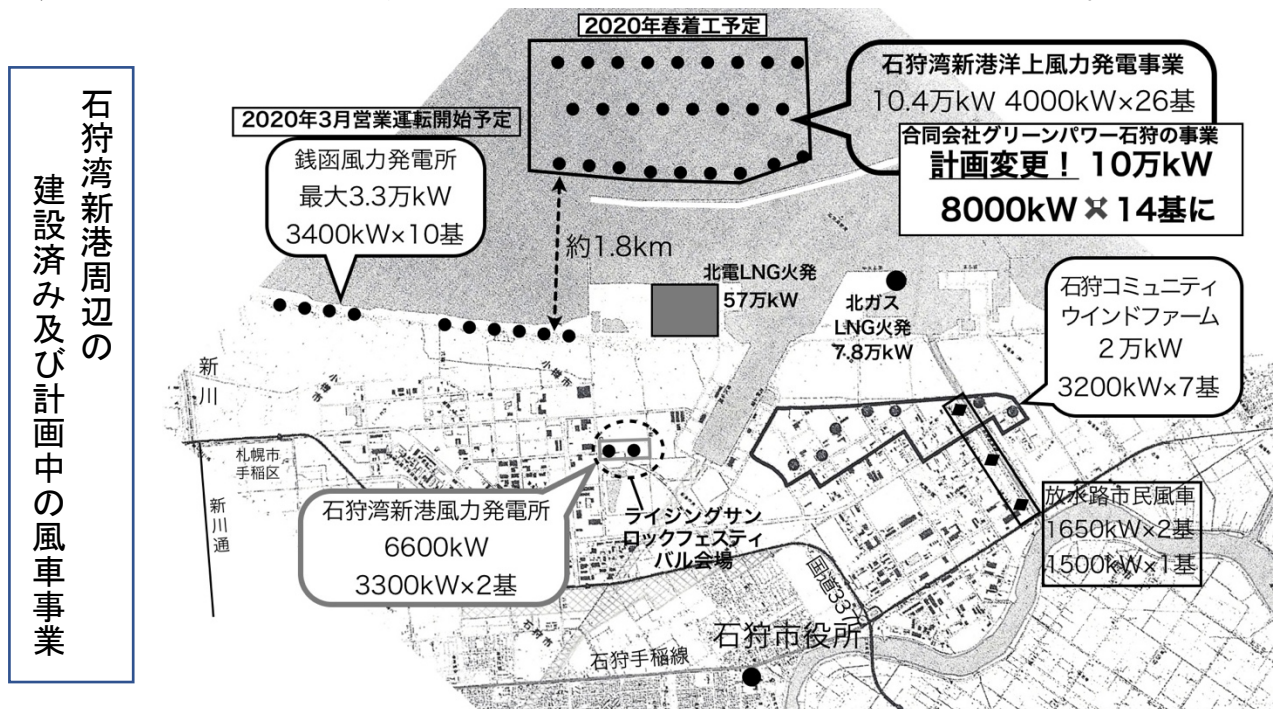
海も陸も、もうこれ以上の風車はいらない！！（石狩の漁師さんの声です）

●（仮称）北海道石狩湾沖洋上風力発電事業 コスモエ
コパワー株式会社が、最大高 245m もの超巨大風車を最大
125 基、石狩湾内の一般海域に計画。実現のためには、環
境影響評価書確定が必須（配慮書公示済）。石狩市・小樽
市・漁業関係者等が合意し、北海道知事が国へ推薦後、
石狩湾が国の促進区域として選定され、事業者公募で決
定されると、30 年間占有が許されてしまいます。12/20、道
は「洋上風力推進連携会議」を設立、検討を開始しました。

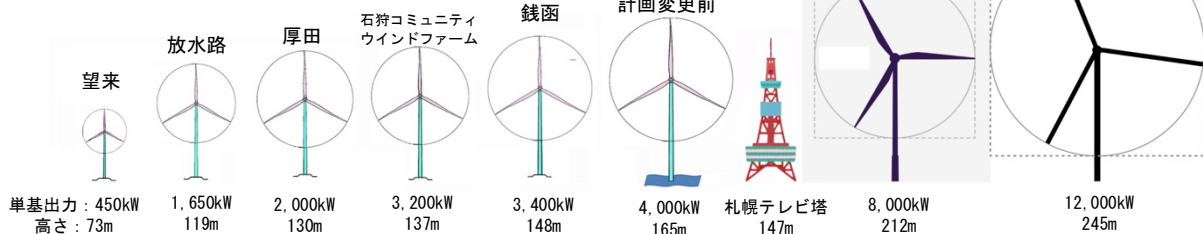


石狩湾新港洋上 8000kW・14 基 10 万 kW

●石狩湾新港洋上風力発電事業 国と石狩湾新港管理
組合が推進。海岸からわずか 2km に高さ 200m の超巨大風車 14 基を計画。陸域の工業団地内
や周辺ではすでに 3,000kW 級の大型風車が 19 基も稼働。これらとの累積影響は未評価です。環
境影響評価書の完成が間近で、評価書が確定すると建設工事が始まってしまいます。



風車の大きさの比較



<応援します！ 私も反対です！！> 導入は避けるべき

石狩湾周辺には、石狩市、札幌市、小樽市など人口密集地が広がっており、大規模な風力発電施設を導入すれば、健康被害を訴える人も大勢現れるでしょう。風車から発生する音で、どんな健康影響が起きるのかをしっかりと検証し、被害が起きる可能性の高いエリアでの導入は避けるべきです。

加藤やすこ（環境ジャーナリスト、いのち環境ネットワーク）

石狩湾新港と石狩湾一般海域での洋上風力発電事業 反対署名

北海道知事 及び 石狩湾新港管理組合管理者 鈴木直道 様
札幌市長 秋元克広 様
石狩市長 加藤龍幸 様
小樽市長 迫 俊哉 様

石狩湾洋上風車建設反対道民連絡会

共同代表：安田秀子（石狩湾岸の風力発電を考える石狩市民の会）
後藤言行（銭函海岸の自然を守る会） 在田一則（北海道自然保護協会）
事務所：〒061-3211 石狩市花川北 1 条 5 丁目 307 電話：090-6211-1602

私たちは、石狩湾新港と石狩湾一般海域での洋上風力発電事業の中止を求めます。

合同会社グリーンパワー石狩は、2020 年着工を目指し石狩湾新港洋上風力発電事業〔石狩湾新港管理組合が公募 8,000kW・14 基（出力 10 万 kW）〕を、コスモエコパワー株式会社は、石狩湾一般海域（道の推薦後、国の促進区域に認定が条件）、8,000～12,000kW・最大 125 基（出力 100 万 kW）の巨大事業を進めています。また、北海道電力株式会社も 30～50 万 kW の洋上風力発電事業推進を表明しています。

理由 1 健康影響が大いに懸念されます。私たちはモルモットではありません！

風車からの騒音、低周波・超低周波音等は睡眠障害等、多様な健康影響の原因になります。石狩湾周辺は新港工業団地就労者 15,000 人を始めとし、石狩市、小樽市、札幌市手稲区・北区等の 40 万人超が暮らす人口密集地が隣接しており、既に稼働中の大型風車群との累積影響により約 4,000 人に症状が出るとの予想もされています。

理由 2 景観が台無し！ 失われる海辺の自然の風景、日本海に沈む夕陽の光景

札幌テレビ塔の 1.5 倍の高さの風車群により、石狩市や小樽市の海水浴場からは海辺の自然の風景や日本海に沈む夕陽を楽しむことができなくなり、観光資源を失うことになります。石狩市等の住宅地では無機質な巨大風車を毎日見ながらの生活を送ることになります。

理由 3 天然記念物オジロワシのバードストライクはあってはならない！

周辺の海岸草原や海岸林、砂浜、沿岸を利用する、希少種を含む多くの野鳥が観察されており、影響は必至です。既設大型風車との累積影響も大問題です。海鳥のための重要な海域も存在しています。

理由 4 海の自然への影響が心配！

石狩湾には環境省が抽出した「生物多様性の観点から重要度が高い海域」が広く分布します。海流や漂砂への影響が砂浜の侵食や海の生態系へ及ぶことが懸念されます。

理由 5 漁業への影響はもっと心配！ サケ、ニシン、シャコ、カレイ、ホッキは大丈夫？

工事中に発生する汚泥やブレードの回転等に伴う振動が、海中や海底の魚類や貝類などの水産資源に影響を及ぼさないという科学的根拠はありません。

氏名	住所

ボールペンか万年筆で自筆（鉛筆不可）、「同上」「〃」は使わないでご記入下さい。ご署名いただいた個人情報は本署名以外には使用しません。2020 年 1 月末日までに、ご協力いただいた署名を上記宛、郵送でお届けください。